

1時間 30 分(90分)用プログラム例

災害と人権

1 研修のねらい

○災害時に発生する人権問題を知る。

○人権に配慮した避難所運営ワークショップを通して、災害時要配慮者の人権を守るために大切なことについて考える。

2 研修のすすめ方(90分)

プログラム	目安時間(分)	内 容
1 はじめに	2	○あいさつと研修予定説明
2 災害時の要支援者について説明する	10	○災害時にどのような人権問題が起こっているか、これまでの災害時における事例等を交え説明する
3 人権に配慮した避難所運営ワークショップ	5	○災害時要配慮者の人権に視点を当てながら考える。 ワークショップの説明をする。
	35	○ワークショップをする。 ・校舎の見取り図ボード、イラストを使って本部や受付場所等の配置ワークを行う。(15分) ・災害時要配慮者の避難スペースの配置・支援ワークを行う(20分) ※発表の準備(練習)をしてもらう。
-休憩-	10	
	20	○全体で共有を行う。(発表時間1班 3分程度) ※各班で考えたものを全体に発表して共有
4 まとめ	8	○災害時の要配慮者の人権についてまとめる

資料等

- ・校舎・体育館・運動場平面図ボード
- ・校舎平面図ボード ・体育館平面図ボード
- ・マグネットステッカー（施設等・要配慮者等）
- ・配布資料

2 時間(120分)用プログラム例

災害と人権

1 研修のねらい

○災害時に発生する人権問題を知る。

○人権に配慮した避難所運営ワークショップを通して、災害時要配慮者の人権を守るために大切なことについて考える。

2 研修のすすめ方(120分)

プログラム	目安時間(分)	内 容
1 はじめに	2	○あいさつと研修予定説明
2 災害時の要支援者について説明する	10	○災害時にどのような人権問題が起こっているか、これまでの災害時における事例等を交え説明する
3 人権に配慮した避難所運営ワークショップ	5	○災害時要配慮者の人権に視点を当てながら考える。ワークショップの説明をする。
	35	○ワークショップをする。 ・校舎の見取り図ボード、イラストを使って本部や受付場所等の配置ワークを行う。(15分) ・災害時要配慮者の避難スペースの配置・支援ワークを行う(20分)
-休憩-	10	
4 「地域が主役(避難所開設と運営の仕方)」(DVD)視聴	24	避難所開設と運営について大切なことを知る
5 グループ協議	15	○グループで気づいたことや感想を出し合う
5 全体共有	12	○全体で共有を行う。(発表時間1班 2分程度) ※各班で話し合った内容を発表する
4 まとめ	7	○災害時の要配慮者の人権についてまとめる

資料等

- ・校舎・体育館・運動場平面図ボード
- ・校舎平面図ボード ・体育館平面図ボード
- ・マグネットステッカー（施設等・要配慮者等）
- ・配布資料
- ・DVD

